



みやぎ防災教育副読本「未来へのきずな」授業実践報告書


学校名 多賀城市立多賀城東小学校  
 実施クラス名： 3年1・2・3組  
 日時： 6月23・24・26日

- 1 教科名：学級活動
- 2 単元名：「地震はいつ起こるか分からない」 P10・11  
 「地震による被害」 P12・13
- 3 本時指導過程・学習の様子

基本テーマ(章)	第1章 災害について知る	副読本
目次	2 地震はいつ起こるか分からない 3 地震による被害	10,11,12,13
主な関連教科等	学級活動	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震はいつどこで起こるか分からないことを理解する。</li> <li>・また、地震が起こっても、あわてないで行動することの大切さが分かる。</li> <li>・地震による被害を知ること、地震への備えが大切であることを理解する。</li> </ul>	
	学習活動	指導上の留意点
導入	1 自分たちがこれまで体験した大きな地震について話し合う。	1 教師の体験談を話す。
展開	2 地震はいろいろな時間や場所で起きており、いつ、どこで、どのようなことをしているとき起こるか分からないことを調べる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに、地震が起きた時刻を記入する。</li> <li>・地震は、いろいろな時間に起きていることを確認する。</li> <li>・ワークシートに、そのとき何をしていたのかを記入する。</li> <li>・地図を見て、地震は全国で起きていることを確認する。</li> </ul>	2 黒板に教科書と同じ4枚の写真を順に提示し、時刻をワークシートに記入後発表、確認させる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・時刻を記入後、イラストを提示し、『イラストの学校では、何をしていたのかワークシートに記入させる。』</li> <li>・P11「地震が起こった場所」の日本地図から、それぞれの地震が起きた場所を知らせ、地震は全国で起きていることに気付かせる。</li> </ul>
		
	3 地震が起きたときに大切なことはどのようなことかを話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のワークシートに地震が起きたと</li> </ul>	3 ワークシートに記入させた後、指名しながら確認する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地震が起きたときは、慌てないで冷静</li> </ul>

評価  
準備物

■ P10・11の写真・イラストの拡大図  
 ■ P10・11用ワークシートの拡大図  
 ■ P10・11用ワークシート

<p>きに慌てないで行動するために日頃からどのようにしておくのが良いか記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自分の考えを発表する。</li> <li>• 発表された考えから、共通することを確認する。</li> </ul> <p>4 地震の強い揺れで起きる様々な被害について話し合う。</p>  <p>2014.06.26</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• テレビを見ながら、ワークシートに地震による被害について、短い言葉でまとめる。 「家やビルがたおれて壊れる。」 「家や車が燃える。」 「建物が傾く」</li> </ul> <p>5 大きな地震によって、わたしたちの生活で困ることについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電気が止まる「テレビが見られない。」</li> <li>• ガスが止まる「お風呂には入れない。」</li> <li>• 水道が止まる「料理ができない。風呂に入れない」</li> <li>• 電車・バスが止まる「会社に行けない。」</li> <li>• 携帯電話が止まる「連絡ができない。」</li> </ul> <p>6 学習のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ワークシートに書いたことを発表する。 「地震は、とてもこわいことだと分かりました。」</li> </ul>	<p>に行動することが大切なことに気付かせ、普段からどのようなことをしておく必要があるか考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 学校では、避難訓練に真剣に取り組むこと、担任の指示に従うことに気付かせる。</li> </ul> <p>4 実物投影機で揺れによって起きる5つの被害をテレビに順次投影し、ワークシートに記入させながら、具体的に理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 説明文を読んだ後、補足説明し、「短い言葉でまとめます。」と指示し、児童に発表させた後、一緒にワークシートに記入していく。</li> <li>• 「建物の倒壊」については、ブロック塀が倒壊することにも触れる。</li> </ul> <p>5 「電気」「ガス」「水道」「電車・バス」「携帯電話」をフラッシュカードで提示し、困ることについて順次発表させていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• これまでの当たり前の生活ができなくなることに気付かせる。</li> </ul> <p>6 本時の学習で「分かったこと」「気付いたこと」「思ったこと」をワークシートに記入させる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■実物投影機・テレビ</li> <li>■P12・13用ワークシートの拡大図</li> <li>■P12・13用ワークシート</li> <li>■「電気」等のフラッシュカード</li> <li>□地震による被害を知り、地震への備えが大切であることが理解できたか。(ワークシート)</li> </ul>
---	---	---